



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2026年2月5日

上場会社名 株式会社 有沢製作所 上場取引所 東
コード番号 5208 URL <https://www.arisawa.co.jp/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 有沢 悠太
問合せ先責任者 （役職名） 取締役専務執行役員 （氏名） 増田 竹史 TEL 025-524-7101
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	41,262	9.2	4,115	8.0	3,986	△2.5	2,977	△0.9
2025年3月期第3四半期	37,782	22.4	3,812	488.1	4,089	469.3	3,004	206.0

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 3,103百万円（△1.5％） 2025年3月期第3四半期 3,150百万円（52.8％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	89.55	89.54
2025年3月期第3四半期	90.43	90.34

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第3四半期	76,997	48,482	63.0	1,456.78
2025年3月期	71,736	48,559	67.7	1,461.64

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 48,482百万円 2025年3月期 48,553百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	42.00	—	54.00	96.00
2026年3月期	—	44.00	—		
2026年3月期（予想）				53.00	97.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2026年3月期における1株当たり期末配当金については、44円から53円に変更しております。詳細については、本日（2026年2月5日）公表いたしました「通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	55,300	11.0	5,500	12.4	5,500	4.4	4,000	120.32

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

通期連結業績予想の修正につきましては、本日（2026年2月5日）開示しました「通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	33,603,924株	2025年3月期	33,600,524株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	323,184株	2025年3月期	382,116株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	33,253,079株	2025年3月期3Q	33,222,132株

(注) 期末自己株式数には、「従業員向け株式交付信託」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式(2026年3月期3Q 56,757株、2025年3月期 81,200株)が含まれております。

また、株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2026年3月期3Q 69,112株、2025年3月期3Q 53,938株)。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料P2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇の継続、米国の通商政策による影響や地政学的リスクの長期化など、依然として先行きは不透明な状態が続いております。

このような状況のもと当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、ディスプレイ材料が軟調だったものの、主力事業分野である電子材料において、スマートフォン、及び半導体の需要が増加したことに加え、産業用構造物材料では航空機用ハニカムパネル、及び水処理用FRP製圧力容器の売上高が好調に推移したことから、売上高は412億62百万円（前年同期比9.2%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は41億15百万円（同8.0%増）、経常利益は為替差損などにより、39億86百万円（同2.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は29億77百万円（同0.9%減）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりです。

（電子材料）

フレキシブルプリント配線板用材料、及びプリント配線板用ガラスクロスの売上高が増加したこと等により、売上高は267億6百万円（前年同期比12.2%増）、セグメント利益は売上高が増加したことから、26億81百万円（同22.9%増）となりました。

（産業用構造物材料）

航空機用ハニカムパネル、及び水処理用FRP製圧力容器の売上高が増加したこと等により、売上高は96億50百万円（同19.2%増）、セグメント利益は売上高が増加したことから、20億34百万円（同44.1%増）となりました。

（電気絶縁材料）

インフラ関連向けの売上高が増加したこと等により、売上高は19億9百万円（同4.8%増）、セグメント利益は1億83百万円（同81.5%増）となりました。

（ディスプレイ材料）

3D関連材料、及び偏光利用部材の売上高が減少したこと等により、売上高は27億45百万円（同27.7%減）、セグメント利益は5億8百万円（同61.0%減）となりました。

（その他）

売上高は2億50百万円（同7.6%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ52億60百万円増加し、769億97百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が42億84百万円、建物及び構築物が58億18百万円それぞれ増加し、現金及び預金が50億42百万円減少したことによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ53億37百万円増加し、285億14百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が7億98百万円、短期借入金が42億41百万円それぞれ増加したことによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ76百万円減少し、484億82百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が1億23百万円増加し、利益剰余金が2億87百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ修正いたしました。詳細につきましては、本日（2026年2月5日）開示の「通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,861,091	11,818,348
受取手形、売掛金及び契約資産	16,674,196	20,958,254
有価証券	100,020	—
商品及び製品	6,117,372	5,560,705
仕掛品	2,740,780	2,815,868
原材料及び貯蔵品	5,747,978	6,637,580
その他	1,317,955	1,533,138
貸倒引当金	△32,071	△83,410
流動資産合計	49,527,322	49,240,485
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,270,456	13,089,171
その他（純額）	11,494,315	10,381,026
有形固定資産合計	18,764,772	23,470,197
無形固定資産	300,488	323,950
投資その他の資産		
投資有価証券	1,969,043	2,671,328
その他	1,220,809	1,337,481
貸倒引当金	△45,797	△46,020
投資その他の資産合計	3,144,054	3,962,789
固定資産合計	22,209,315	27,756,937
資産合計	71,736,638	76,997,423

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,704,382	8,502,906
短期借入金	4,926,408	9,167,921
1年内返済予定の長期借入金	961,467	1,097,654
未払法人税等	848,061	749,570
製品保証引当金	29,690	30,346
賞与引当金	727,947	484,409
役員賞与引当金	6,358	5,017
株式給付引当金	—	19,733
その他	3,378,345	4,354,639
流動負債合計	18,582,660	24,412,199
固定負債		
長期借入金	3,677,101	3,351,045
株式給付引当金	26,729	—
退職給付に係る負債	42,212	65,671
資産除去債務	103,856	101,672
その他	744,898	584,229
固定負債合計	4,594,797	4,102,619
負債合計	23,177,458	28,514,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,880,116	7,881,920
資本剰余金	3,244,143	3,255,725
利益剰余金	33,494,893	33,207,782
自己株式	△471,686	△394,866
株主資本合計	44,147,466	43,950,561
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	428,851	552,043
繰延ヘッジ損益	2,298	△1,378
為替換算調整勘定	3,763,293	3,805,163
退職給付に係る調整累計額	211,525	176,213
その他の包括利益累計額合計	4,405,967	4,532,043
新株予約権	5,745	—
純資産合計	48,559,180	48,482,604
負債純資産合計	71,736,638	76,997,423

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	37,782,255	41,262,136
売上原価	28,849,943	31,793,232
売上総利益	8,932,312	9,468,903
販売費及び一般管理費	5,120,258	5,353,776
営業利益	3,812,053	4,115,127
営業外収益		
受取利息	62,576	33,836
受取配当金	25,686	30,558
助成金収入	102,066	57,403
為替差益	183,340	—
その他	80,415	91,963
営業外収益合計	454,085	213,761
営業外費用		
支払利息	142,742	131,963
為替差損	—	172,834
その他	34,130	37,517
営業外費用合計	176,873	342,315
経常利益	4,089,266	3,986,573
特別利益		
固定資産売却益	4,269	1,820
投資有価証券売却益	2,510	106,406
その他	16,645	5,164
特別利益合計	23,425	113,391
特別損失		
固定資産除却損	15,360	13,595
減損損失	6,970	1,759
特別損失合計	22,331	15,355
税金等調整前四半期純利益	4,090,360	4,084,610
法人税等	1,086,092	1,106,688
四半期純利益	3,004,267	2,977,921
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,004,267	2,977,921

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	3,004,267	2,977,921
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48,591	123,192
繰延ヘッジ損益	△3,568	△3,676
為替換算調整勘定	91,647	41,870
退職給付に係る調整額	9,157	△35,311
その他の包括利益合計	145,827	126,075
四半期包括利益	3,150,094	3,103,996
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,150,094	3,103,996
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,795,391	8,097,859	1,821,859	3,795,601	37,510,712	271,542	37,782,255
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	766,785	766,785
計	23,795,391	8,097,859	1,821,859	3,795,601	37,510,712	1,038,328	38,549,040
セグメント利益	2,181,281	1,412,014	100,961	1,305,140	4,999,397	156,606	5,156,003

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	4,999,397
「その他」の区分の利益	156,606
セグメント間取引消去	4,664
全社費用(注)	△1,246,739
棚卸資産の調整額	△101,875
四半期連結損益計算書の営業利益	3,812,053

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「産業用構造材料」セグメントにおいて、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなった資産について、帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては6,970千円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	計		
売上高							
外部顧客への売上高	26,706,474	9,650,203	1,909,042	2,745,513	41,011,234	250,902	41,262,136
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	889,290	889,290
計	26,706,474	9,650,203	1,909,042	2,745,513	41,011,234	1,140,192	42,151,426
セグメント利益	2,681,345	2,034,574	183,291	508,872	5,408,083	172,755	5,580,838

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	5,408,083
「その他」の区分の利益	172,755
セグメント間取引消去	313
全社費用（注）	△1,408,602
棚卸資産の調整額	△57,422
四半期連結損益計算書の営業利益	4,115,127

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「産業用構造材料」セグメントにおいて、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなった資産について、帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては1,759千円であります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,559,958千円	1,778,892千円

(重要な後発事象の注記)

(子会社の設立)

当社は、2026年2月5日開催の取締役会において、米国に子会社を設立することを決議いたしました。

1. 設立の目的

当社は、当社の主要ビジネスである電子材料及び産業用構造材料の事業を今後拡大する上で、米国市場が重要と位置付けており、当社主要ビジネスの米国進出の足掛かりとして、米国・カリフォルニア州に新会社を設立し、工場を取得する予定です。

2. 設立する子会社の概要

(1) 名称	Arisawa Manufacturing America Inc. (予定)
(2) 所在地	米国 カリフォルニア州
(3) 事業の内容	電子材料及び産業用構造材料等の製造・販売、事業用不動産の賃貸・管理
(4) 資本金	4,500千USD (約698百万円)
(5) 設立時期	2026年2月 (予定)
(6) 出資比率	当社 100%

(子会社の増資)

当社は、2026年2月5日開催の取締役会において、当社の連結子会社である㈱プロテックインターナショナルホールディングス (以下、PIH) の100%子会社であるProtec Arisawa America Inc. (以下、PAA) が増資を行い、その全額をPIHが引き受けることを決議いたしました。

1. 増資の目的

PAAでは老朽化した設備を更新すると共に、設備の自動化を促進し、コスト競争力の向上を図ります。生産能力向上に合わせ、資本増強による経営基盤を強化することを目的に本増資を実施いたします。

2. 増資する子会社 (孫会社) の概要

(1) 名称	Protec Arisawa America Inc.
(2) 所在地	米国 カリフォルニア州
(3) 事業の内容	水処理用FRP製圧力容器の製造・販売
(4) 資本金 (増資前)	3,200千USD (約250百万円)
(5) 出資比率 (増資前)	PIH (当社の100%子会社) 100%

3. 増資の内容

(1) 増資金額	10,000千USD (約1,550百万円)
(2) 増資後の資本金	13,200千USD (約1,800百万円)
(3) 増資予定日	2026年3月 (予定)
(4) 増資後の出資比率	PIH 100%